

令和6年度 学校関係者評価書

宇和島市立和霊小学校

1 確かな学力の定着と向上（必須）

- 先生方の普段の職務が素晴らしいと思う。
- それぞれの学年で身に付ける必要のあることについて、学校の努力は評価できる。
- 読み聞かせグループなどの活動で、読書への興味が高まってきている。
- ◇家庭での読書への習慣づけが必要だと感じる。低学年では、親子で同じ本を読んで感想を伝え合う場を設けるなど、啓発する必要がある。

2 生徒指導の充実（必須）

- 素直で明るく、行事ごとに一生懸命に取り組む姿が見られる。
- 元気で自由なイメージがあり、よく挨拶ができています。
- 顔を合わせて目も合わせて挨拶をしても、挨拶をしない児童と出くわすことが多くなった。
- 経済的に裕福な家庭が多くなったのか、多くの子どもがスマートフォンを持ち、インターネット利用やゲームの時間に不安を感じる。
- 「本当はもっとできるのにやらない」や「簡単にあきらめる」など、意欲が低い児童がいる。
- 基本的な生活習慣が身につけていない児童が毎回気になる。
- 自分の気持ちや考えを伝えることが苦手なように感じる。うまく言葉にできなくてもいいから、伝えようとする態度がみえるとよい。挨拶はよくしてくれるが、こちらの言ったことに反応がないときがある。

3 働き方改革（必須）

- 水泳・陸上・マラソンなど放課後の活動がいそがしく、教職員の負担が大きい。
- ◇対外的な活動に対し得て、勤務時間以外の対応もあるが、子ども達のために可能な限り継続してほしい。

4 地域との連携（必須）

- 家庭と地域の連携が年々難しくなっている。家庭の教育力の向上に期待したい。
- ◇他の学校運営協議会では、地域コーディネーターが司会・進行をしていると聞いた。もっと地域コーディネーターを活用してはどうだろうか。
- ◇地域行事への参加を、児童にできる限り勧めしてほしい。
- 過去のホームページの写真が閲覧できなくなっている。
- ホームページの更新に偏りが見られる。（1年生ばかり）

5 その他

- ◇保護者の学校評価のコメントを見て、しっかりと学校に意見を下さる方がいることに安心した。